

## 令和 8 年度 当初予算主な事業

事業名	小中学校施設長寿命化事業		
予算額	32,344 千円	新規・拡充 継続の別	臨時
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>新しい学校づくりプランと学校施設長寿命化計画に基づき、長寿命化対策と新しい学びを支える学習環境の整備を順次実施する。</p> <p>○ 事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大住小学校 体育館床改修設計 ※設置から約40年経過する体育館床シート張替に係る設計</li> <li>・草内小学校・大住中学校 トイレ改修設計 ※トイレリニューアル（床の乾式、内装の更新、洋式トイレ化）に係る設計</li> <li>・薪小学校 管理棟屋上防水改修設計 ※屋上防水工事に係る設計</li> <li>・田辺東小学校 体育館屋根屋上防水・外壁補修設計 ※体育館屋根屋上防水・外壁補修に係る設計</li> <li>・普賢寺小学校 コモンルーム整備 ※コモンルーム整備に必要な備品等の購入</li> </ul> <p>○ 予算措置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校長寿命化事業費           25,024 千円</li> <li>・中学校長寿命化事業費           7,320 千円</li> </ul>		
担当所属名	教育部学校教育課	直通電話番号	64 - 1392

## 令和 8 年度 当初予算主な事業

事業名	田辺留守家庭児童会施設整備事業																		
予算額	47,707	千円	新規・拡充 継続の別																
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 20px;">田辺幼稚園南側保育室を留守家庭児童会保育室に改修し、田辺留守家庭児童会の定員を増やすことで待機児童の解消を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="padding-left: 20px;">田辺留守家庭児童会は、専用施設 2 クラス、学校施設（特別教室） 2 クラス計 4 クラスで定員 1 5 2 名で運営している。  入会申込者が多いが、学校に余裕教室がないため新規クラスの開設が難しく、来年度以降も待機児童の解消見込みがない。  そこで、令和 8 年度から田辺幼稚園が休園することに伴い、田辺幼稚園南側の保育室を改修することで、安定した児童の受け入れ体制を整えるもの。3 クラス分で定員 9 4 名が確保できる。</p> <p style="padding-left: 20px;">田辺留守家庭児童会定員  R 7     4 クラス 1 5 2 名（学校施設 7 2 名含む。）  改修後   5 クラス 1 7 4 名（学校施設除く。）</p> <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr><td>光熱水費</td><td style="text-align: right;">1 8 2 千円</td></tr> <tr><td>通信運搬費</td><td style="text-align: right;">3 6 千円</td></tr> <tr><td>手数料</td><td style="text-align: right;">1 4 0 千円</td></tr> <tr><td>委託料</td><td style="text-align: right;">3 1 7 千円</td></tr> <tr><td>調査等委託料</td><td style="text-align: right;">5, 0 0 0 千円</td></tr> <tr><td>用地賃借料</td><td style="text-align: right;">1, 2 9 6 千円</td></tr> <tr><td>施設改修費</td><td style="text-align: right;">3 4, 8 8 0 千円</td></tr> <tr><td>備品</td><td style="text-align: right;">5, 8 5 6 千円</td></tr> </table>			光熱水費	1 8 2 千円	通信運搬費	3 6 千円	手数料	1 4 0 千円	委託料	3 1 7 千円	調査等委託料	5, 0 0 0 千円	用地賃借料	1, 2 9 6 千円	施設改修費	3 4, 8 8 0 千円	備品	5, 8 5 6 千円
光熱水費	1 8 2 千円																		
通信運搬費	3 6 千円																		
手数料	1 4 0 千円																		
委託料	3 1 7 千円																		
調査等委託料	5, 0 0 0 千円																		
用地賃借料	1, 2 9 6 千円																		
施設改修費	3 4, 8 8 0 千円																		
備品	5, 8 5 6 千円																		
担当所属名	教育部社会教育課	直通電話番号	64 - 1394																

## 令和8年度 当初予算主な事業

事業名	児童生徒不登校対策支援事業		
予算額	4,200 千円	新規・拡充 継続の別	拡充
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策を更に進めるため、全市立小中学校に校内教育支援センターを設置するとともに、学校生活への安心感等の学校風土を把握する「学校風土調査」を試行的に実施する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>1 校内教育支援センターの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消耗品費 1,000千円</li> <li>・ 備品購入費 2,000千円</li> </ul> <p>2 学校風土調査 調査等委託料 1,200千円</p>		
	 <p><b>【校内教育支援センター】</b> 自分のクラスに入りづらい児童生徒が、落ち着いた空間の中で自分に合ったペースで学習・生活できる学校内の居場所</p>		
担当所属名	教育部 こども・学校サポート室 教育部 学校教育課	直通電話番号	64 - 1325 64 - 1392

## 令和 8 年度 当初予算主な事業

事業名	学校部活動の地域展開事業		
予算額	13,855 千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 20px;">将来にわたって生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続的に親しむ機会を確保・充実するため、学校部活動の地域展開を推進する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="padding-left: 20px;">市立中学校の生徒が自分のやりたい活動に自分らしく取り組めるよう、令和 8 年の夏以降、休日の学校部活動を地域クラブ活動へ展開する。</p> <p style="padding-left: 20px;">・学校部活動の地域展開スケジュール</p> <p style="padding-left: 40px;">令和 8 年 4 月～ 8 月 地域クラブ活動移行準備期間 地域クラブ活動の実証事業</p> <p style="padding-left: 40px;">令和 8 年 9 月以降 地域クラブ活動へ移行（展開） ※休日の学校部活動は原則廃止 ※休日の地域クラブ活動参加費は原則保護者負担</p> <p>○ 予算措置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営委託料 4,730千円</li> <li>・運営補助金 7,201千円</li> <li>・就学援助費 1,924千円</li> </ul>		
担当所属名	教育部子ども・学校サポート室 教育部学校教育課	直通電話番号	64 - 1325 64 - 1392

## 令和8年度 当初予算主な事業

事業名	小学校 A I 搭載デジタルドリル導入事業				
予算額	10,564 千円	新規・拡充 継続の別	新規		
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>個別最適な学びや探究学習の取組を深めるために、発達の段階に応じた生成 A I の学習ツール（A I 搭載デジタルドリル）の活用により個別最適な学びの充実を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>市立小学校 4・5・6 学年の児童に A I 搭載デジタルドリルを導入することで、授業時間内の習熟確認や家庭学習（宿題）として活用し、基礎学力を養成するとともに、苦手・つまづき箇所の A I による自動抽出を通じて、個別最適な学びを提供する。</p> <p>○ 予算措置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報システム等使用料 10,564 千円</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p style="text-align: center;"><b>市立小学校の AI ドリル導入により 効果的・効率的な基礎学習環境を整備</b></p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none; vertical-align: top;"> <p style="text-align: center;"> <b>AIドリルの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>自動採点機能</b> ・タイムリーな採点・フィードバック</li> <li>● <b>AI機能（アダプティブ学習支援）</b> ・取組み状況に応じた個別の出題</li> <li>● <b>学習ログの可視化</b> ・生徒自身・教員の進捗把握可能</li> <li>● <b>GIGA端末との連携</b> ・端末があればどこでも学習可能</li> </ul> </td> <td style="width: 50%; border: none; vertical-align: top;"> <p style="text-align: center;"> <b>期待される効果</b></p> <p>▼ <b>個別最適学習の実現</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のペースで<b>主体的に</b>学習可能</li> <li>・児童それぞれの<b>事情に応じた個別の 苦手・つまづきの克服</b></li> <li>・教員が、進捗を把握することで、<b>必要な 児童へ個別指導</b>が可能</li> <li>・家庭学習のほか登校が困難な児童等 <b>場所を選ばず基礎学習が可能</b></li> </ul> </td> </tr> </table> </div>			<p style="text-align: center;"> <b>AIドリルの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>自動採点機能</b> ・タイムリーな採点・フィードバック</li> <li>● <b>AI機能（アダプティブ学習支援）</b> ・取組み状況に応じた個別の出題</li> <li>● <b>学習ログの可視化</b> ・生徒自身・教員の進捗把握可能</li> <li>● <b>GIGA端末との連携</b> ・端末があればどこでも学習可能</li> </ul>	<p style="text-align: center;"> <b>期待される効果</b></p> <p>▼ <b>個別最適学習の実現</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のペースで<b>主体的に</b>学習可能</li> <li>・児童それぞれの<b>事情に応じた個別の 苦手・つまづきの克服</b></li> <li>・教員が、進捗を把握することで、<b>必要な 児童へ個別指導</b>が可能</li> <li>・家庭学習のほか登校が困難な児童等 <b>場所を選ばず基礎学習が可能</b></li> </ul>
<p style="text-align: center;"> <b>AIドリルの導入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>自動採点機能</b> ・タイムリーな採点・フィードバック</li> <li>● <b>AI機能（アダプティブ学習支援）</b> ・取組み状況に応じた個別の出題</li> <li>● <b>学習ログの可視化</b> ・生徒自身・教員の進捗把握可能</li> <li>● <b>GIGA端末との連携</b> ・端末があればどこでも学習可能</li> </ul>	<p style="text-align: center;"> <b>期待される効果</b></p> <p>▼ <b>個別最適学習の実現</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分のペースで<b>主体的に</b>学習可能</li> <li>・児童それぞれの<b>事情に応じた個別の 苦手・つまづきの克服</b></li> <li>・教員が、進捗を把握することで、<b>必要な 児童へ個別指導</b>が可能</li> <li>・家庭学習のほか登校が困難な児童等 <b>場所を選ばず基礎学習が可能</b></li> </ul>				
担当所属名	教育部 こども・学校サポート室 教育部 学校教育課	直通電話番号	64 - 1325 64 - 1392		

## 令和 8 年度 当初予算主な事業

事業名	学校施設照明設備 L E D 化事業		
予算額	207,500 千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>省エネルギー化を実現する包括的エネルギーサービス「E S C O (E n e r g y S e r v i c e C o m p a n y)」事業により、京田辺市立小中学校における照明設備を L E D 化することで、教育環境の改善・向上を図るとともに、二酸化炭素排出量及び電気使用量の削減を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>市立小中学校照明設備の L E D 化</p> <p>○ 予算措置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事委託料 <span style="float: right;">207,500千円</span></li> <li style="padding-left: 40px;">(繰越明許 小学校長寿命化事業費 <span style="float: right;">148,900千円)</span></li> <li style="padding-left: 40px;">(繰越明許 中学校長寿命化事業費 <span style="float: right;">58,600千円)</span></li> </ul>		
担当所属名	教育部学校教育課	直通電話番号	64 - 1392